



### 日本全国に広がる動物園

現在日本には公益社団法人日本動物園水族館協会という団体があり、2022年現在、動物園としては90施設が加盟しています。東北では秋田市の大森山動物園、仙台市の八木山動物公園、盛岡市の盛岡市動物公園、弘前市の弥生いこいの広場、一関市の岩手サファリパークの5施設が該当します。どうしても大都市圏に集中しがちですが、地方でも特色ある施設が多く、行動展示で一躍有名になった北海道の旭山動物園や、昨年まで多くのパンダを飼育していた和歌山県のアドベンチャーワールド、園全体で檻が少なく動物を間近で見られる長崎県の長崎バイオパークなどはご存知の方も多いのではないのでしょうか？

また、上記以外に特定の動物を飼育する施設やサファリパークなども広義では動物園の扱いとなっており、例えば、秋田県では北秋田市阿仁の熊牧場が該当します。東北ではこの他に、宮城県蔵王キツネ村、岩手県岩手サファリパークなどがあります。こういった施設も全国的に多く、展示動物をリス、サル、鳥類などに絞った施設があります。変わったところでは、群馬県のジャパンスネークセンターが有名です。多くのヘビを飼育しており、警察が無許可飼育で押収したヘビの引取先にもなっています。この他、「ヤマカガシ」の毒に対する血清を製造・保管していることでも知られています。

大型連休間近の日本列島。家族サービスやデートで動物園へ行くという方も多いかもしれません。特にこの時期は屋外で動物を観察するにはピッタリの季節ですね。そこで今回は日本と海外の「動物園」事情を取り上げてみます。

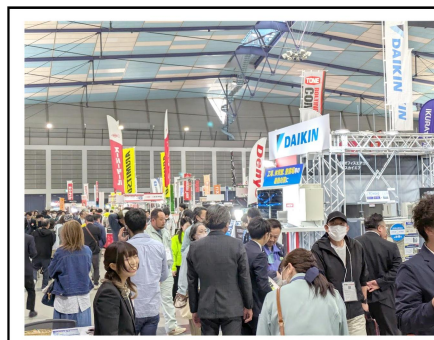
### 動物園の歴史

動物園は世界各地に多数あり、その歴史は紀元前まで遡りますが、日本の動物園の歴史は意外に浅く、明治時代のこと。1882年に農商務省所管の博物館付属施設として開設された「上野動物園」が最初です。その後大都市圏を中心に開設が進みました。途中第二次世界大戦では、戦時の混乱から人間への危害防止の観点から、戦時猛獣処分として多くの動物が殺処分される悲しい時期もありましたが、戦後には再び人々の娯楽として整備されていきます。地方でも整備が進み、1973年には秋田市の大森山動物園が開設され、秋田県内だけではなく動物園が無い山形県庄内地域などからも集客があります。2020年現在では93種類の動物を飼育し、入場客は年間20万人を超える人気の施設となりました。ちなみに、展示動物の種類(哺乳類・鳥類)が中心は多くないものの、青森県弘前市の弥生いこいの広場も地元住民から愛される人気の施設です。



### 海外の動物園事情

日本以外にも動物園は多く、規模が大きい施設もあります。特に世界最高峰の動物園として名高いのが、アメリカの「サンディエゴ動物園」。1915年のサンフランシスコ万国博覧会を機に開設され、世界で最も多い800種類の動物が育てられており、総飼育数は4000頭にもなります。また、同じアメリカにあるのが、ニューヨークの「ブロンクス動物園」。サンディエゴよりも歴史が古く、1899年に開園し、都市型動物園としては世界最大級の面積(107ha)を誇ります。アメリカ以外にも有名な施設があります。「シンガポール動物園」はオープンズー(Open Zoo)をコンセプトとし、檻や柵が少なく、より自然に近い状態で楽しむことができます。特に人気なのが「ブラックファスト・イン・ザ・ワイルド」。オランウータンの親子と一緒に朝食が食べられるんだとか。また、ヨーロッパで有名なのが、チェコの「プラハ動物園」。58haもの敷地に650種類以上の動物が暮らしています。混合飼育が人気となっており、特にアフリカサバンナエリアでは、最大7種類の草食動物と一緒に暮らしており、動物界の社会性観察や生態に基づいた環境作りが重視されています。キリンとシマウマがお互いを意識して生活するなど、まさに野生と同じ世界が作られ、それを身近に感じることができなのが特徴です。今回は紹介した動物園はいずれも海外からの観光客も多く、日本人も多数訪れているそうです。



### 第45回 東北どてらい市

多数のご参加ありがとうございました  
4月11・12日(土)・(日)にかけ、仙台市の夢メッセみやぎで「第45回東北どてらい市」が行われました。今回は初日が雨、2日目が暴風に見舞われるお天気でしたが、会場内は熱気に溢れていました。弊社では恒例のバスツアーも実施し、多数の申し込みを頂きました。ご参加頂きました皆さん、本当にありがとうございました。

### 第21回 友三会マージャン記念大会 6月27日開催

秋田市・大町雀荘 6月27日(土) 13:00より  
参加ご希望の方はお近くの担当営業までどうぞ

**伸社長が行く!**  
**突撃!!隣のお客様**

横手市卸町・株式会社藤健  
代表取締役社長 **藤井 健** 様



今回は横手市卸町の株式会社藤健・藤井社長にお話を伺いました。藤井社長とは一般社団法人あきた太陽光発電協会でも一緒に活動する間柄で、いつも大変お世話になっています。藤健は明治40年創業で来年には120周年を迎える老舗です。当初は電化製品卸・小売りとガラス卸の2本

立てでしたが、現在は電化製品からは撤退し、ガラス建材や住宅設備の販売や工事等を手がけています。今年は横手市周辺での大型の建設工事が多数出てきており、堅調な業績だそうです。サッシは現在のところ、中東情勢に関連する資材不足もほとんど無いとのこと。ただし、周辺の工務店では断熱材などの不足、塗装店では溶材や塗料の不足が出てきており、影響が出てきているとの話もあるようです。訪問日は土曜日でしたが、お話を伺う時間を作って下さり、ありがとうございました。



■株式会社藤健…明治40年創業、資本金2000万円。現在の社長・藤井健氏で四代目。秋田県横手市卸町9-10。主な事業は各種建材販売。サッシ類やガラス製建具に力を入れている。その他、各種工事や住宅設備機器販売なども行っている。拠点は本社ガラスセンターと配送センターの2箇所。



読書家・伸社長がオススメ! **BookWatcher**

**普天を我が手に**

奥田英朗著/講談社刊 2025年発売  
定価2,695円(税込/単行本、電子書籍版は2,552円)

オススメの1冊を紹介する「BookWatcher」。毎月伸社長が厳選した一冊を紹介しています。今回は「普天を我が手に」です。

■あらすじ  
この本は昭和という時代そのものを描いた三部作の大河小説です。物語の軸になるのは昭和元年に生まれた4人の人物とその家族が中心で、立場の異なる人々の視点で昭和という時代を描いています。

主な登場人物としての4人は、①軍人の家系に生まれた人で何れ検事になり政治家となります。②任侠の世界に生きる人で、地元石川県から国会議員となります。③女性雑誌の編集者で女性の社会的進出の立役者です。④満州で成功した興行師で、戦後に日本へ進出して、日本で公演するアーティストの総元締めとなります。

ストーリーの流れとしては  
第1部: 昭和初期～太平洋戦争開戦までで、日本が戦争へ進んでいく過程を描いています。  
第2部: 戦争の真ただ中で捕虜・特攻・疎開など若者たちの運命が交錯するところを描いています。  
第3部: 戦後～高度経済成長の日本とバブル期、各自の再出発と変化が描かれています。

読んだ感想として「善悪」で断罪せず、当時の人間模様を現実におこった事件や事故、出来事も描かれており、また、戦争だけでなく、社会・文化・生活も含めた「昭和の時代」がテーマであり、50代60代の人々には懐かしさを感じる事が多くあるように思い、「意外とスラスラ読める」と思います。約600ページ×3部の大作で「昭和史を小説で体験できる」本です。これを読むと、本当に「昭和」っていい時代だったなあ～と思いました。皆さんもご一読ください…

ちょっと一杯!  
**もう一杯!! ペロペロ通信**



茨城県石岡市 府中菅  
**渡舟 純米吟醸 直汲み**

原料: 渡船(短稈) 精米歩合: 55%  
日本酒度・酸度: 非公開 アルコール: 15%



今回は茨城県石岡市の「渡舟 純米吟醸 直汲み」を紹介します。「渡船」はかつて栽培されていた酒米の品種です。台風など自然災害の影響を受けやすく、栽培が難しいことから長らく作られていられませんでした。平成元年に茨城県つくば市の生物資源研究所に種籾が保管されていたことから、改めて栽培が開始されました。今回の1本はその酒米を用いて作られています。直汲みらしいフレッシュさが特徴の1本で、出張の際に立ち寄った東京駅構内の酒店で、蔵元の方からオススメして頂いて購入しました。香りも良く、桜の季節にピッタリ。食事を選ばないお酒なので、あっという間に空になりました。また見かけたら是非購入したいと思います。720ml 2,149円(税込)。

■編集後記

20日の三陸沖の地震には驚きましたね。筆者は勿論、皆さんもまだ仕事中の時間帯だったのではないのでしょうか。天災は忘れたい頃になってくると言いますが、時はゴールデンウィーク目前。気分的に少し浮かれますので、災害への備えも万全にして、連休を楽しみたいものです。弊社は5月2日～6日にお休みを頂きます。連休前の注文はお早めどうぞ。



**中東情勢の影響により  
一部商品が品薄になっています**



3月に発生した中東・ホルムズ海峡の閉鎖に関連して、弊社取扱商品でも供給状況に影響が出ているものが発生してきています。特に摺動面油・多目的油については4月20日現在、メーカーにおいて受注停止となっており、再開の目処は経っていません。また、

一部のケミカル製品(パーツクリーナー、各種潤滑スプレー類)、ニトリル手袋、養生テープ類も品薄傾向となっています。他にも供給に影響が出ている製品もございますので、気になる場合は、ご発注の際に各営業へご確認下さい。

祭 **北東北・イベントあれこれ 2026/5**

- 3日～5日 横手市/秋田スカイフェスタ  
20機を超える熱気球が参加し、春の穏やかな田園風景の中、ゆったりと大空を舞う熱気球を楽しめます。
- 5日 青森・平川市/さくらスイーツマーケット さるカフェ クレープ、シフォンケーキ、自家焙煎コーヒーなど、青森県内で活躍する10店舗の人気スイーツを楽しむです。
- 24日 岩手・平泉町/毛越寺曲水の宴  
毛越寺庭園の遣水(やりみず)に盃を浮かべ、流れに合わせた和歌を詠む、平安絵巻さながらの曲水の宴。

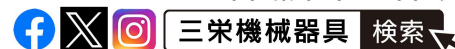
伸社長のグルメ情報 由利本荘市 **北海道ラーメン おやじ 本荘店**



今回は由利本荘市川口の北海道ラーメンおやじ本荘店を紹介します。写真のおやし麺は味噌ラーメンの定番としてメニューに書かれています。スープは味がしっかり・濃厚味噌系で野菜の甘みや濃厚味噌スープが特徴で、北海道味噌らしくや

や濃いめでコクのある味噌で、味噌ラーメン好きにはたまりません…麺は北海道から直送されている、黄色い中太のちぢれ麺を使用しており、プリプリとした食感で、濃厚なスープによく絡む感じ。野菜(キャベツ・もやし・玉ねぎなど)もたっぷり入っていて満足感があり、食べ応えがいいです。メニューを見ると「トマトタンメン」や「辛っ風おやし麺」というのがあって、次回以降にメニューとして珍しいので、食べてみようかと思えます。

**三栄機械器具株式会社**  
〒010-0065 秋田県秋田市茨島2-9-35  
TEL 018-862-3105 FAX 018-863-0924



企画・編集 佐々木隆貴